

平成 27 年 10 月 20 日

各 位

株式会社 みなと銀行

災害対策バックアップシステムの稼動について

株式会社 みなと銀行（頭取 尾野 俊二）は、平成 27 年 10 月 5 日（月）から、新たな災害対策バックアップシステムを構築し、稼動を始めましたので、お知らせいたします。

当行では、東日本大震災を契機に、大規模災害の発生に備えたお取引先データの保全や銀行業務の継続性強化に向け、より実効性の高い災害対策システムの構築に向けた体制整備を進めてまいりました。

本システムは、社会インフラの一つである地域の金融機能を維持し、お客さまが最優先で求められる金融サービスを継続してご提供していくために導入するものです。

みなと銀行では、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供に努めると共に、安心してご利用いただけるよう、業務の継続体制強化にも取り組んでまいります。

記

■新システムの概要

1. 稼動開始日	平成 27 年 10 月 5 日（月）
2. 特長及び導入効果	<p>(1) <u>専用バックアップシステムの運用</u> 本システムは、富士通(株)のデータセンター内に構築し、システム切替時の初動対応や運用管理等も同社に運営を委託いたします。 本体制により、最先端のセキュリティと堅牢なシステム環境を備えたバックアップシステムの効率的な運用が可能となります。</p> <p>(2) <u>取引データの継承</u> 取引データはリアルタイムに同システムに反映されるため、災害時でも取引データは確実に保持され、高い精度でお客さまのデータを維持していくことが可能となります。</p> <p>(3) <u>業務継続プラン（再開、継続、復旧）態勢の強化</u> バックアップセンターの機器は、当行営業エリアからのリモート操作が可能のため、遠隔地の同センターに移動することなく、短時間での業務の再開が可能となります。また、当行の勘定系システムの機能を継承することから、業務の継続と復旧がスムーズに行われます。</p>

以上

本資料に関するお問い合わせ先
企画部 広報室 藤井 TEL : 078-333-3247